

各位

上場会社名 ローム株式会社
代表者 取締役社長 澤村 諭
(コード番号 6963)
問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一
(TEL 075-311-2121)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2010年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	354,000	40,000	41,000	25,000	228.17
今回発表予想(B)	350,000	35,000	27,000	12,500	114.09
増減額(B-A)	△4,000	△5,000	△14,000	△12,500	
増減率(%)	△1.1	△12.5	△34.1	△50.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	335,640	18,809	17,284	7,134	65.10

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、2008年の世界的不況からの回復傾向が続いたものの、雇用環境の悪化や株式市場の低迷など景気は不安定な状況が続いております。エレクトロニクス市場におきましては、前半は薄型テレビや自動車関連市場向けを中心に期初の想定よりも堅調に推移しましたが、夏以降調整局面となり、加えて為替相場においては大幅な円高傾向が続いており、業績に大きく悪影響を及ぼす状況となっております。ロームグループでは、引き続き海外市場における新規顧客の開拓と新製品のラインアップの強化に努めることに加えて、さらなる海外生産シフトや海外調達の拡大など様々な業績改善策を講じておりますが、市場環境及び収益環境の影響は大きく、下半期の業績は期初の予想を下回ると予想されます。

こうした状況を踏まえ、当期の通期業績予想につきまして、上記のとおり修正いたします。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上